

令和7年国勢調査の実施について

資料1

1. 調査員の配置状況について

(1) 配置状況（令和7年7月14日時点）

① 調査員

受け持ち調査区数	町内会推薦	登録調査員	公募	職員	人材派遣	合計	担当調査区数
1 調査区	260人	3人	6人	3人		272人	272調査区
2 調査区	135人	35人	38人	9人		217人	434調査区
3 調査区	11人	11人	6人	16人	80人	124人	372調査区
4 調査区	5人			1人		6人	24調査区
5 調査区			1人	2人		3人	15調査区
計	411人	49人	51人	31人	80人	622人	1,117調査区

② 調査員業務委託

	委託業者	調査区数
社会福祉施設	13	22調査区
共同住宅	6	25調査区
寮	3	4調査区
計	22	51調査区

③ 合計

無人調査区	13調査区
調査員割当済	1,181調査区
全調査区	1,215調査区
不足数	△ 34調査区

必要な1,215調査区のうち、現在34調査区分の調査員が不足しています。8月8日までに調査員確保を引き続き行ってまいります。

(2) 調査員説明会の開催

① 調査員（町内会推薦・登録調査員・公募・職員）

令和7年8月23日（土）、30日（土）、9月6日（土）3日間で

14学区・地区のまちづくりセンターにて、順次説明会を開催

② 人材派遣会社推薦者

令和7年8月21日（木）に市役所で開催

③ 共同住宅・寮委託業者

令和7年8月19日（火）に市役所で開催

④ 社会福祉施設委託業者

令和7年8月20日（水）に市役所で開催

(3) 調査スケジュール

資料2 「調査員の主な仕事について」のとおり。

2. 指導員業務について

(1) 指導員の任命

各部からの推薦に基づき、令和7年7月18日付で各指導員を任命。

《委嘱期間》 令和7年7月18日（金）から 令和7年12月1日（月）まで

(2) 指導員業務

① 指導員説明会への出席

- ・ 令和7年8月4日（月） 10:00～11:30（8階大会議室）
- ・ 令和7年8月5日（火） 10:00～11:30（8階大会議室）

② 調査員からの問い合わせ対応

今年は国スポ・障スポと時期が重複することから、動員職員の負担軽減のため、調査員からの問い合わせ対応を行う市コールセンターを設置する。簡易な問い合わせ対応は人材派遣にて対応し、指導員の対応が必要な案件については、指導員へつなぐ。

必要な場合は、担当される調査員に同行し、調査対象世帯宅へ訪問いただくことがある。

【設置期間】 令和7年8月26日（火）～9月12日（金）

午前9時から午後5時まで（平日のみ）

令和7年9月16日（火）～10月31日（金）

午前9時から午後5時まで（平日および土日祝）

③ 調査書類の審査・提出

これまでは調査員から各指導員へ直接書類を提出いただいていたが、今年は動員職員の負担軽減のため、調査書類の受領は企画調整課にて対応する。

指導員は10月下旬頃に企画調整課から調査書類を受領し、審査・整理を行い、11月下旬までに企画調整課に提出する。

(3) その他

① 指導員説明会を除く指導員業務は、原則として勤務時間外に行っていただきます。

なお、調査員や調査対象世帯の都合により、やむを得ず執務時間中に行う場合はこれを可とします。（指導員業務に従事する職員は、すでに職務専念義務免除の承認済み。）

② 指導員は守秘義務があるため、SNS（Facebook、X など）に、自身の調査活動の様子や、調査世帯に関する情報を掲載しないよう注意喚起を図る。（調査員についても同様）

3. その他

(1) 草津市コールセンターの設置（市民向け）

- ・国では、調査への問い合わせ窓口として、コールセンターを設置されるが、国コールセンターの電話が繋がりにくい状況が想定されるため、市独自のコールセンターを設置する。
- ・704会議室で、オペレーター最大8名（人材派遣）を配置し、市職員が補助につく。
- ・調査対象世帯や調査員からの問合せ対応や、国コールセンターからの連絡対応を行う。

令和7年国勢調査 草津市コールセンター

【設置期間】 令和7年9月17日（水）～10月31日（金）

【受付時間】 午前9時から午後7時まで（土日祝は午後5時まで）

《参考》国コールセンター（コンタクトセンター）

【設置期間】 令和7年9月16日（火）～11月7日（金）

【受付時間】 午前9時から午後9時まで（土日祝も同時間）